

# IPrism 5月IPセッション(全3回)のお知らせ — A Series of Three IP Sessions at IPrism —

IPrismでは、日米欧における特許権を巡る諸問題をテーマとして、日米欧でご活躍されている研究者・実務家を交えたセッションを開催します。  
下記のとおり、3回にわたりテーマ別に開催します(個別参加も可)。

主催:大阪大学知的財産センター、日本弁理士会近畿支部、大阪発明協会  
後援:近畿経済産業局、日本知的財産協会、大阪弁護士会(予定)

**5/18**

**Wed.**

17:30-19:00

**竹中俊子教授** ワシントン大学ロースクール教授、  
Seed IP Groupオブカウンセル、大阪大学招へい教授  
**アメリカ・ドイツ特許訴訟の比較及び  
トランスナショナル特許権行使戦略**  
於:日本弁理士会近畿支部会議室

**5/24**

**Tue.**

18:30-20:30

**Prof. Dr. Heinz Goddar**  
BOEHMERT & BOEHMERT・欧州弁理士  
**Global Litigation/Defence as an  
Instrument for Handling NPEs**  
於:大阪大学中之島センター

**5/31**

**Tue.**

13:30-17:00

**IPrism国際知的財産シンポジウム  
コンピュータ関連発明のクレーム・明細書  
作成戦略:日欧米の審査実務に即した機  
能的クレームの活用**  
於:大阪大学中之島センター

各セッションの詳細は、IPrismHPをご覧ください。

<http://www.iprism.osaka-u.ac.jp>